

以下、本文-----

夜間頻尿・夜間多尿と関連する因子の検討

1．研究の対象

2000年1月～2019年12月に当院で排尿症状に対する治療を受けられた方

2．研究目的・方法

目的

夜間頻尿・夜間多尿に関連する因子を検討すること

方法

夜間頻尿や夜間多尿、排尿困難、尿意切迫感など下部尿路症状で困っているために当科に通院している患者を対象とする。当科で行っている血液検査、尿検査、エコー検査、排尿機能検査、問診票などと排尿時間や排尿量を記載した排尿日誌で得られるデータを比較して、夜間頻尿・夜間多尿に関連する因子を検討する

3．研究に用いる試料・情報の種類

情報：排尿症状に関する病歴、検査履歴、排尿症状治療の治療歴、副作用等の発生状況

試料：血液、尿

4．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪府吹田市山田丘2 - 2

大阪大学大学院医学部泌尿器科

TEL 06-6879-3531

研究責任者：大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学講座 木内 寛

-----以上